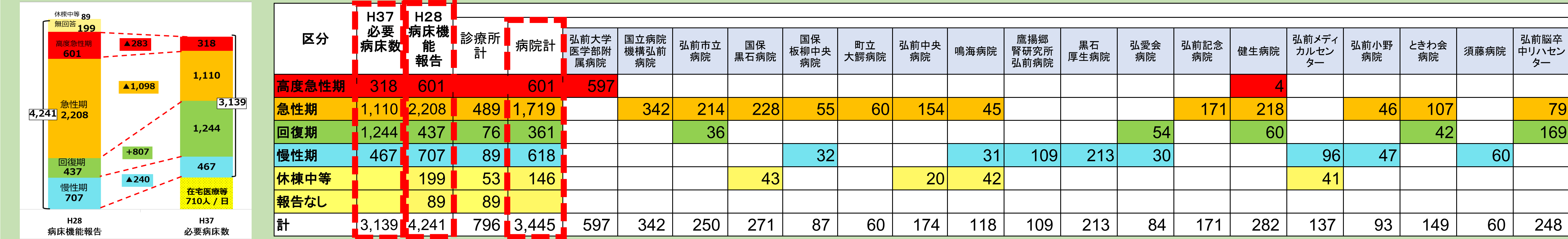


急性期の過剰、回復期の不足が見込まれている現状において、H28病床機能報告で急性期と報告のあった病院の診療実績等を比べ、高度急性期・急性期・回復期・慢性期について、H37必要病床数の姿に近づくための議論の参考として作成。



（考察）

- ・ 将来の必要病床数と直近の病床機能報告の結果を比べると、回復期以外が多い。
- ・ 高度急性期と報告のあった病院は弘前大学医学部附属病院と健生病院の2病院のみである。
- ・ 現在、入院で対応している患者のうち将来的に在宅医療へ移行することが可能と考えられる患者は、平成37年で710人と推計されており、新たに在宅医療の提供体制の整備が必要である。

1. 入院患者数

	弘前大学 医学部附 属病院	国立病院 機構弘前 病院	弘前市立 病院	国保 黒石病院	国保 板柳中央 病院	町立 大鰐病院	弘前中央 病院	鳴海病院	鷹揚郷 腎研究所 弘前病院	黒石 厚生病院	弘愛会 病院	弘前記念 病院	健生病院	弘前メディ カルセン ター	弘前小野 病院	ときわ会 病院	須藤病院	弘前脳卒 中リハセン ター
入院患者数(※1 1日あたり)	511.6	243.2	171.6	151.8	63.5	23.5	73.8	59.6	41.5	187.0	44.1	131.2	285.6	82.2	70.0	112.0	54.7	212.3
病床稼働率(※2 入院患者数／病床数(休棟中等、報告なし除く))	85.7%	71.1%	68.6%	66.6%	73.0%	39.2%	47.9%	78.4%	38.1%	87.8%	52.5%	76.7%	101.3%	85.6%	75.3%	75.2%	91.2%	85.6%

（考察）

- ・ 病床稼働率が8割を上回っているのは弘前大学医学部附属病院、黒石厚生病院、健生病院、弘前メディカルセンター、須藤病院、弘前脳卒中リハセンターの6病院である。

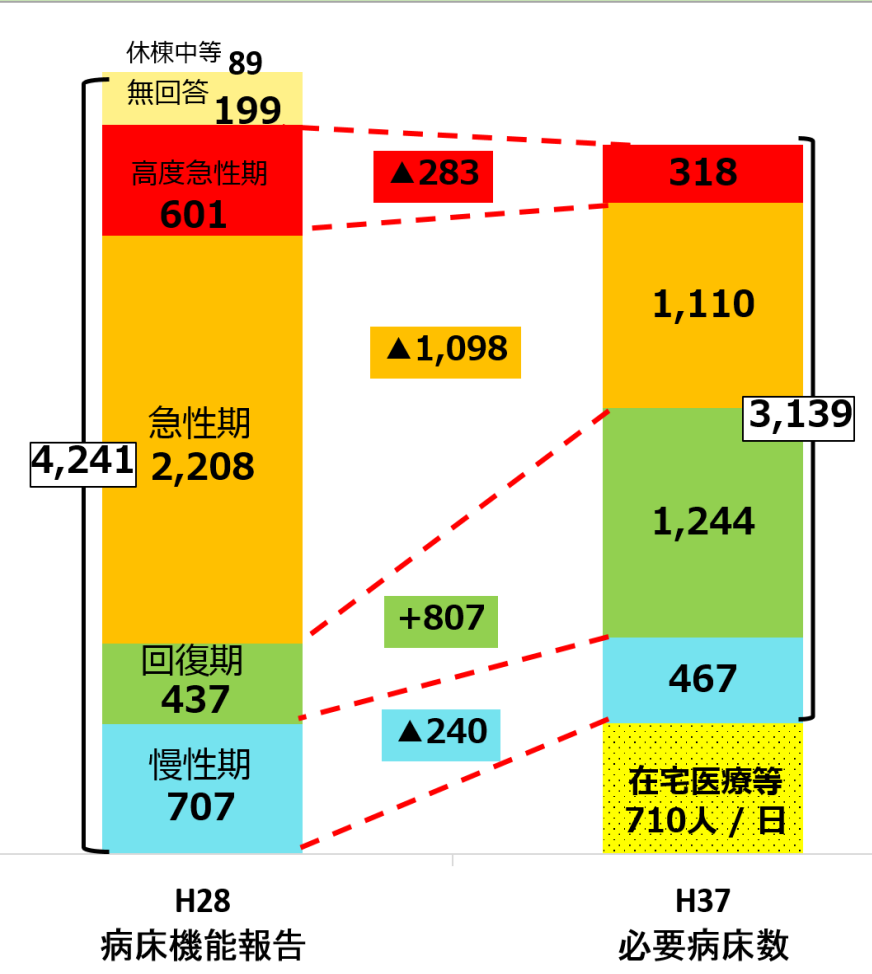
2. 算定する入院基本料届出病床数

	弘前大学 医学部附 属病院	国立病院 機構弘前 病院	弘前市立 病院	国保 黒石病院	国保 板柳中央 病院	町立 大鰐病院	弘前中央 病院	鳴海病院	鷹揚郷 腎研究所 弘前病院	黒石 厚生病院	弘愛会 病院	弘前記念 病院	健生病院	弘前メディ カルセン ター	弘前小野 病院	ときわ会 病院	須藤病院	弘前脳卒 中リハセン ター
一般病棟7対1入院基本料				210			154	87					218					79
一般病棟10対1入院基本料		339	214		55											39		
一般病棟13対1入院基本料						60					54							
一般病棟15対1入院基本料									109	99		171		41	46			
特定機能病院一般病棟7対1入院基本料	518																	
特定集中治療室管理料1	16																	
救命救急入院料4	10																	
ハイケアユニット入院医療管理料1													4					
脳卒中ケアユニット入院医療管理料	6																	
新生児特定集中治療室管理料2	6	3																
小児入院医療管理料2	41																	
障害者施設等13対1入院基本料														56				
地域包括ケア病棟入院料1			36	61												44		
地域包括ケア入院医療管理料1							24				17							
回復期リハビリテーション病棟入院料1											30		60					169
回復期リハビリテーション病棟入院料2																42		
緩和ケア病棟入院料																24		
療養病棟入院基本料1								31		114				40	47			
療養病棟入院基本料2					32												36	
介護療養病床において療養型介護療養施設サービス費等の届出あり																	24	
合 計	597	342	250	271	87	60	178	118	109	213	101	171	282	137	93	149	60	248

（考察）

- ・ 急性期と報告のあった病棟について、必ずしも一般病棟7対1、10対1基本料の届出をしているとは限らない。
- ・ 弘前市立病院、黒石病院、ときわ会病院の3病院が地域包括ケア病棟入院料1の届出をしている。

平成 2 8 年度病床機能報告の結果（診療実績等）



区分	H37 必要 病床数	H28 病床機能 報告	診療所計	病院計	弘前大学 医学部附 属病院	国立病院 機構弘前 病院	弘前市立 病院	国保 黒石病院	国保 板柳中央 病院	町立 大鰐病院	弘前中央 病院	鳴海病院	鷹揚郷 腎研究所 弘前病院	黒石 厚生病院	弘愛会 病院	弘前記念 病院	健生病院	弘前メディ カルセン ター	弘前小野 病院	ときわ会 病院	須藤病院	弘前脳卒 中リハセン ター
高度急性期	318	601		601	597												4					
急性期	1,110	2,208	489	1,719		342	214	228	55	60	154	45				171	218		46	107		79
回復期	1,244	437	76	361			36								54		60			42		169
慢性期	467	707	89	618					32			31	109	213	30			96	47		60	
休棟中等		199	53	146				43			20	42						41				
報告なし		89	89																			
計	3,139	4,241	796	3,445	597	342	250	271	87	60	174	118	109	213	84	171	282	137	93	149	60	248

3. 認定・届出等

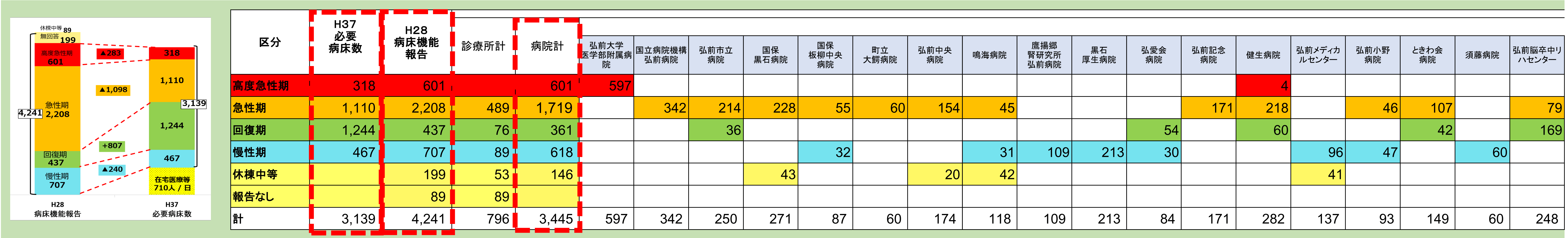
(項目の解説)		弘前大学 医学部附 属病院	国立病院 機構弘前 病院	弘前市立 病院	国保 黒石病院	国保 板柳中央 病院	町立 大鰐病院	弘前中央 病院	鳴海病院	鷹揚郷 腎研究所 弘前病院	黒石 厚生病院	弘愛会 病院	弘前記念 病院	健生病院	弘前メディ カルセン ター	弘前小野 病院	ときわ会 病院	須藤病院	弘前脳卒 中リハセン ター
DPC医療機関群の種類	DPC制度とは、急性期の入院医療を担う医療機関において、患者に対し、入院日数に応じた1日あたり定額の医療費を請求する制度です。この項目は、DPC制度の対象となる病院の特性を示すもので、特性や疾患等に応じて1日あたりの医療費の設定が異なります。Ⅰ群が大学病院本院、Ⅱ群が大学病院本院に準じる病院、Ⅲ群がそれ以外の病院であることを示します。	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ			Ⅲ	Ⅲ					Ⅲ					
救急告示病院の告示の有無	救急告示病院とは、事故や急病等による救急患者を救急隊が緊急に搬送する医療機関として、都道府県知事が認めた病院です。また、救急患者のうち、入院医療が必要な重症な救急患者を休日や夜間に受け入れる医療機関を二次救急医療施設といいます。さらに、二次救急では対応できない重篤な救急患者を24時間体制で受け入れる医療機関を三次救急医療施設と呼びます。	○	○	○	○	○	○	○	○			○		○	○	○	○		○
二次救急医療施設の認定の有無		○	○	○	○	○								○		○	○		
三次救急医療施設の認定の有無		○																	
在宅療養支援病院の届出の有無	在宅療養支援病院とは、24時間往診が可能な体制を確保し、また訪問看護ステーションとの連携により24時間訪問看護の提供が可能な体制を確保している病院のことです。											○					○		
在宅療養後方支援病院の届出の有無	在宅療養後方支援病院とは、在宅医療を受けている患者の急変時に備え、緊急入院を受け入れるための病床を確保している病院です。																		

(考察)

- 在宅療養支援病院の届出を行っている病院は弘愛会病院、ときわ会病院の2病院である。
- 在宅療養後方支援病院の届出を行っている病院はない。



平成28年度病床機能報告の結果（診療実績等）



4. 手術の状況



1. 手術件数は、平成28年6月診療分(1ヶ月間)の値
2. \* の表示は値が10件未満であることを示す。

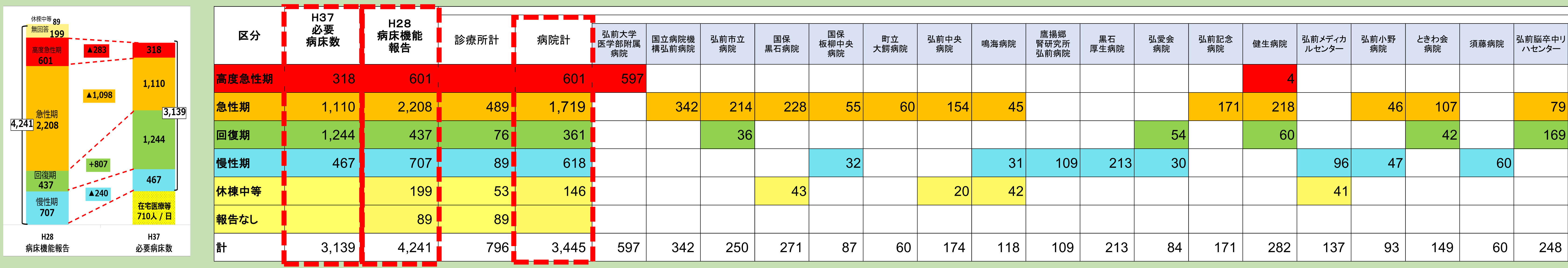
手術総数		(項目の解説) 手術を受けた患者数と、手術の対象となった臓器別の患者数です。	弘前大学 医学部附属病 院	国立病院機構 弘前病院	弘前市立 病院	国保 黒石病院	国保 板柳中央 病院	町立 大鰐病院	弘前中央 病院	鳴海病院	鷹揚郷 腎研究所 弘前病院	黒石 厚生病院	弘愛会 病院	弘前記念 病院	健生病院	弘前メディカ ルセンター	弘前小野 病院	ときわ会 病院	須藤病院	弘前脳卒中中 リハセンター
臓器別の 状況	皮膚・皮下組織		491件	153件	157件	115件	11件	*	32件	50件	60件	*	*	98件	139件	*	15件	15件	0件	0件
	筋骨格系・四肢・体幹		35件	*	*	*	0件	*	*	*	*	*	*	0件	*	*	*	0件	0件	0件
	神経系・頭蓋		52件	42件	21件	28件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	*	98件	20件	0件	0件	0件	0件	0件
	神経系・頭蓋		10件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	眼		89件	*	0件	15件	13件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	耳鼻咽喉		19件	0件	*	*	0件	0件	0件	0件	0件	*	*	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件
	顔面・口腔・頸部		19件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件
	胸部		15件	*	*	*	0件	*	*	0件	0件	0件	0件	0件	*	*	0件	0件	0件	0件
	心・脈管		85件	*	*	*	0件	0件	16件	39件	41件	*	*	0件	*	*	11件	*	0件	0件
	腹部		83件	30件	129件	62件	*	*	11件	12件	*	*	*	0件	90件	0件	*	13件	0件	0件
	尿路系・副腎		22件	*	*	0件	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件
	性器		47件	60件	*	*	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	22件	0件	0件	0件	0件	0件
	歯科		*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
全身麻酔の手術件数		全身麻酔を用いて手術を受けた患者数と、手術の対象となった臓器別の患者数です。	217件	46件	28件	38件	0件	*	14件	0件	*	*	*	88件	41件	*	*	*	0件	0件
臓器別の 状況	皮膚・皮下組織	胸部を切り開くことはせず、胸部に開けた小さな穴から、胸部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で「きょうくきょうかしゅじゅつ」と読みます。値はこの手術を行った患者数です。	16件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件
	筋骨格系・四肢・体幹		45件	18件	*	15件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件
	神経系・頭蓋		10件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	神経系・頭蓋		18件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	眼		18件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	耳鼻咽喉		18件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	顔面・口腔・頸部		19件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件
	胸部		15件	*	*	*	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件	*	*	0件	0件	0件	0件
	心・脈管		13件	0件	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	腹部		36件	*	26件	21件	0件	*	*	0件	0件	0件	*	0件	25件	0件	*	*	0件	0件
	尿路系・副腎		12件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件
	性器		22件	17件	*	*	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	14件	0件	0件	0件	0件	0件
	歯科		0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
胸腔鏡下手術		胸部を切り開くことはせず、胸部に開けた小さな穴から、胸部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で「きょうくきょうかしゅじゅつ」と読みます。値はこの手術を行った患者数です。	*	0件	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
腹腔鏡下手術		腹部を切り開くことはせず、腹部に開けた小さな穴から、腹部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で「ふくくきょう かしゅじゅつ」と読みます。値はこの手術を行った患者数です。	21件	*	*	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	10件	0件	0件	*	0件	0件

- (考察)
- ・ 急性期と報告のあった13病院のうち、1カ月の手術件数が30件以上の病院は、8病院である。

・ 全身麻酔の手術を行っている病院は、14病院である。



平成28年度病床機能報告の結果（診療実績等）



5. がん、心筋梗塞、分娩への対応状況

3 0 件以上

3 0 件未満

(がん)

(項目の解説)

悪性腫瘍手術	がんを取るための手術です。値は手術を行った患者数です。	63件	10件	16件	12件	0件	*	*	*	*	0件	*	0件	13件	*	0件	*	0件	0件
病理組織標本作製	患者の身体から採取した細胞や組織等を観察し、病気の確定診断をすることを病理診断といいます。病気の早期発見や治療方針の選択、治療効果の判定等にも役立ちます。値は病理診断に必要な標本(細胞の組織片等)を作成した患者数です。	149件	62件	10件	20件	*	*	23件	*	*	0件	*	*	57件	*	*	*	0件	0件
術中迅速病理組織標本作製	病気の良性・悪性の判断や切除範囲を決めるため、手術中に病理診断をすることを術中迅速診断といいます。そのための病理組織標本作製を、手術中に行った患者数です。	28件	*	*	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件
放射線治療	がん放射線治療を当てる(照射する)ことで、がんを縮小させる治療を放射線治療といいます。値は放射線治療を行った患者数です。	26件	*	0件	20件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
化学療法	化学療法は、抗がん剤によりがんを殺したり、小さくしたりする治療法です。値は化学療法を行った患者数です。(ここでいう抗がん剤とは、総務大臣が定める日本標準商品分類における「8742腫瘍用薬」に指定されている医薬品のことを指します。)	101件	104件	13件	12件	*	*	10件	21件	*	0件	*	0件	15件	*	*	*	0件	*
がん患者指導管理料1及び2	がんの患者が、診断結果や治療方法を理解し、納得のいく治療方針を選択できるよう、専門的な研修を受けた医師や看護師が、文書での説明や相談、指導を行っていることを示す項目です。値は相談や指導を行った患者数です。	0件	*	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
抗悪性腫瘍剤局所持続注入	がんの患者に対し、カテーテル(細い管状の医療器具)等を用いて動脈や静脈等に抗がん剤を持続的に注入する治療です。値はこの治療を行った患者数です。	*	34件	11件	*	0件	*	*	0件	0件	0件	*	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件
肝動脈塞栓を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入	肝臓がんの患者に対し、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて肝動脈内に抗がん剤を投入する治療方法を 抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入といいます。同時に、動脈の血流を遮断する物質を注入することで、肝臓のがんを殺す治療です。値はこの治療を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

(心筋梗塞)

(項目の解説)

(分娩)

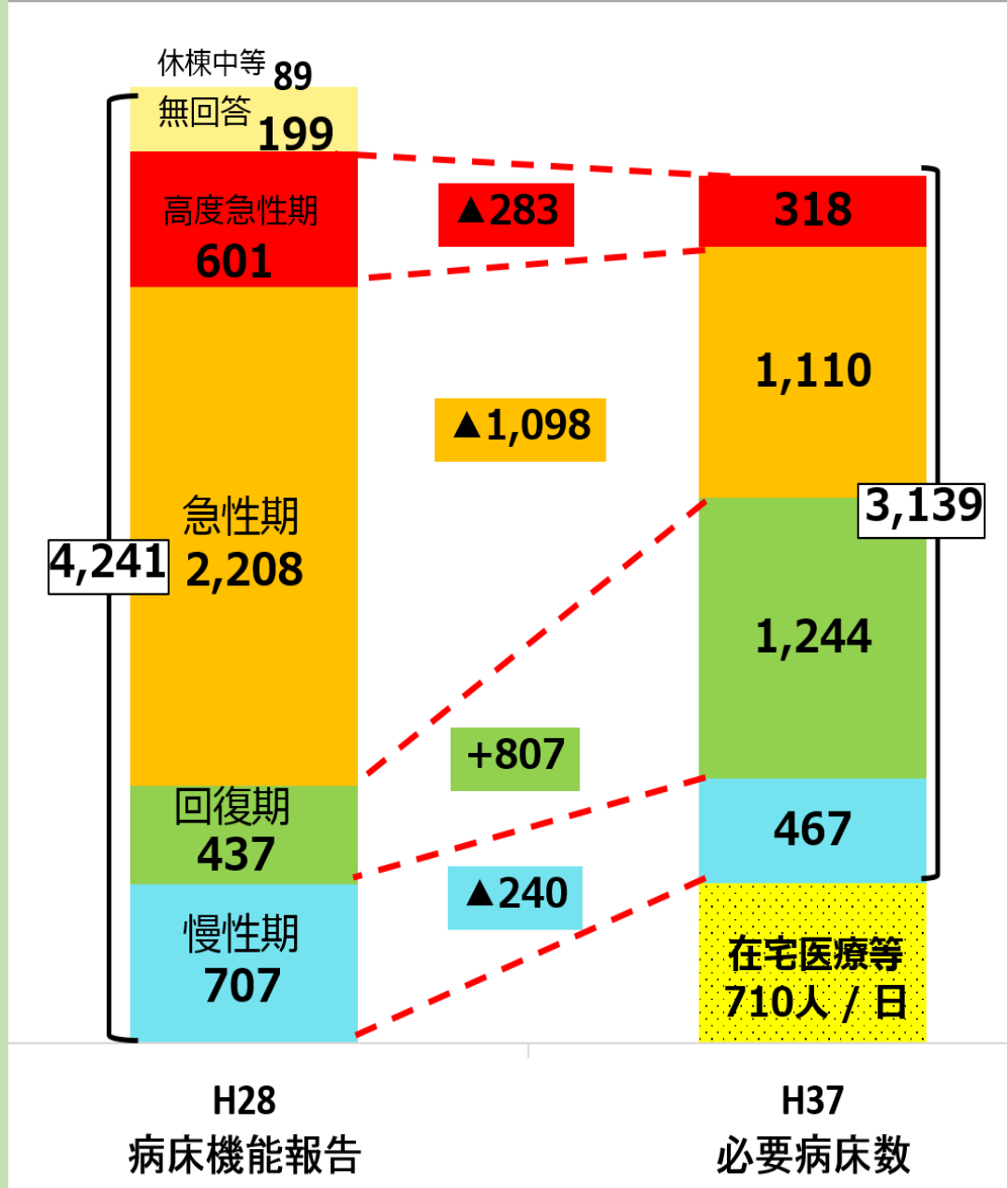
(項目の解説)

(考察)

- 悪性腫瘍手術の手術を月30件以上行っているのは、弘前大学医学部附属病院のみである。
- 心筋梗塞(経皮的冠動脈形成術)の手術を行っているのは、弘前大学医学部附属病院、健生病院の2病院である。
- 分娩取扱を行っているのは、弘前大学医学部附属病院、国立病院機構弘前病院、健生病院の3病院である。



平成28年度病床機能報告の結果（診療実績等）



区分	H37 必要 病床数	H28 病床機能 報告	診療所計	病院計	弘前大学 医学部附属病 院	国立病院機構 弘前病院	弘前市立 病院	国保 黒石病院	国保 板柳中央 病院	町立 大鰐病院	弘前中央 病院	鳴海病院	鷹揚郷 腎研究所 弘前病院	黒石 厚生病院	弘愛会 病院	弘前記念 病院	健生病院	弘前メディカル センター	弘前小野 病院	ときわ会 病院	須藤病院	弘前脳卒中リ ハセーター
高度急性期	318	601		601	597												4					
急性期	1,110	2,208	489	1,719		342	214	228	55	60	154	45				171	218		46	107		79
回復期	1,244	437	76	361			36								54		60			42		169
慢性期	467	707	89	618					32			31	109	213	30			96	47		60	
休棟中等		199	53	146				43			20	42						41				
報告なし		89	89																			
計	3,139	4,241	796	3,445	597	342	250	271	87	60	174	118	109	213	84	171	282	137	93	149	60	248

1. 診療実績等のデータは平成28年6月診療分(1ヶ月間)の値
2. \* の表示は値が10件未満であることを示す。
3. 「休日に受診した患者延べ数」、「夜間に受診した患者延べ数」、「救急車受入件数」については、平成27年7月1日から平成28年6月30日までの1年間の件数

6. 救急医療の実施状況

750件以上（社会医療法人の認定要件：夜間・休日 救急車受入件数＝年750件以上）

750件未満

（項目の解説）

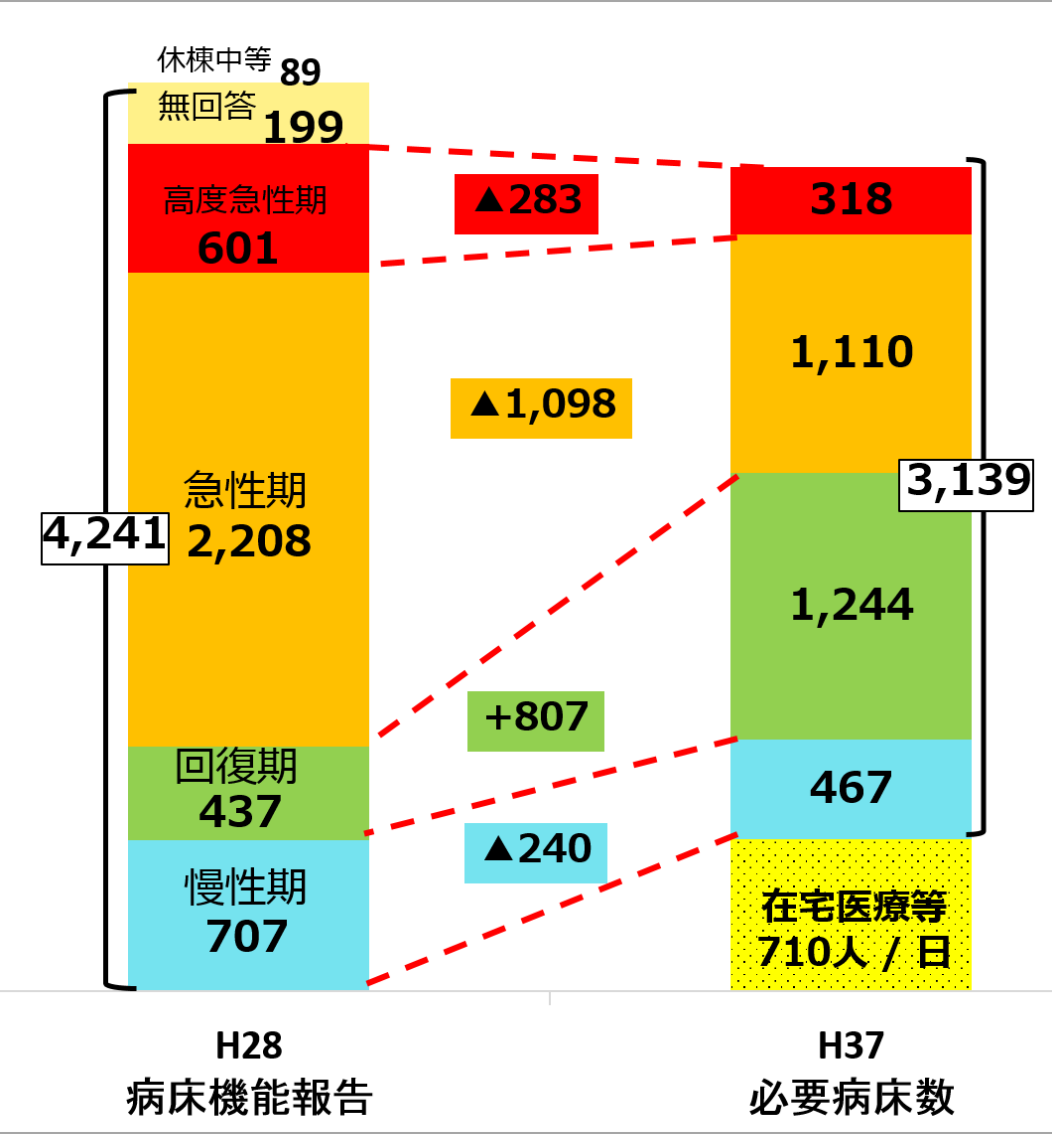
		弘前大学 医学部附属病 院	国立病院機構 弘前病院	弘前市立 病院	国保 黒石病院	国保 板柳中央 病院	町立 大鰐病院	弘前中央 病院	鳴海病院	鷹揚郷 腎研究所 弘前病院	黒石 厚生病院	弘愛会 病院	弘前記念 病院	健生病院	弘前メディカル センター	弘前小野 病院	ときわ会 病院	須藤病院	弘前脳卒中リ ハセーター
救急医療管理加算1及び2	意識障害、昏睡等の重篤な状態の患者の緊急入院を受け入れていることを示す項目です。値は休日又は夜間に緊急入院し、救急医療を行った患者数です。	28件	123件	118件	155件	19件	*	15件	0件	0件	0件	0件	0件	200件	0件	10件	17件	0件	73件
休日に受診した患者延べ数	休日（日曜、祝日、年末年始）に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。	675人	1,902人	3,515人	2,283人	253人	199人	599人	25人	86人	686人	334人	13人	1,818人	81人	56人	569人	0人	270人
	うち診察後直ちに入院となった患者延べ数	209人	451人	481人	459人	85人	24人	62人	13人	39人	11人	48人	0人	169人	0人	8人	70人	0人	123人
夜間・時間外に受診した患者延べ数	夜間・時間外（医療機関が表示する診療時間以外の時間（休日を除く））に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。	1,624人	3,147人	1,805人	1,334人	318人	275人	223人	42人	152人	122人	417人	*	10,971人	83人	425人	1,331人	*	384人
	うち診察後直ちに入院となった患者延べ数	748人	1,081人	353人	304人	61人	35人	56人	*	103人	18人	81人	0人	1,541人	*	55人	160人	0人	211人
救急車の受入件数	救急車や救急医療用ヘリコプター等により搬送され受け入れた患者数です。	1,423件	1,147件	1,510件	272件	255件	97件	80件	30件	71件	11件	308件	49件	1,976件	14件	187件	283件	*	581件
救命のための気管内挿管	気管内挿管は、気道確保を行うためのチューブ等を口や鼻から挿入する処置です。値は救命措置として気管内挿管を行った患者数です。	*	0件	*	*	0件	*	*	0件	0件	*	*	0件	*	*	0件	0件	0件	0件

（考察）

・ 救急車受入件数が年間750件を超えている病院は弘前大学医学部附属病院、国立弘前病院、弘前市立病院、健生病院の4病院となっている。



平成28年度病床機能報告の結果（診療実績等）



区分	H37 必要 病床数	H28 病床機能 報告	診療所計	病院計	弘前大学 医学部附属病 院	国立病院機構 弘前病院	弘前市立 病院	国保 黒石病院	国保 板柳中央 病院	町立 大鰐病院	弘前中央 病院	鳴海病院	鷹揚郷 腎研究所 弘前病院	黒石 厚生病院	弘愛会 病院	弘前記念 病院	健生病院	弘前メディカル センター	弘前小野 病院	ときわ会 病院	須藤病院	弘前脳卒中リ ハセンター
高度急性期	318	601		601	597												4					
急性期	1,110	2,208	489	1,719		342	214	228	55	60	154	45				171	218		46	107		79
回復期	1,244	437	76	361			36								54		60			42		169
慢性期	467	707	89	618					32			31	109	213	30			96	47		60	
休棟中等		199	53	146				43			20	42						41				
報告なし		89	89																			
計	3,139	4,241	796	3,445	597	342	250	271	87	60	174	118	109	213	84	171	282	137	93	149	60	248

7. リハビリテーションの実施状況

1. 診療実績等のデータは平成28年6月診療分(1ヶ月間)の値
2. \* の表示は値が10件未満であることを示す。

（項目の解説）		弘前大学 医学部附属病 院	国立病院機構 弘前病院	弘前市立 病院	国保 黒石病院	国保 板柳中央 病院	町立 大鰐病院	弘前中央 病院	鳴海病院	鷹揚郷 腎研究所 弘前病院	黒石 厚生病院	弘愛会 病院	弘前記念 病院	健生病院	弘前メディカル センター	弘前小野 病院	ときわ会 病院	須藤病院	弘前脳卒中リ ハセンター
疾患別リハビリテーション料	患者の疾患や状態に応じたりハビリテーションを行った患者数です。	131件	105件	55件	102件	46件	17件	*	*	31件	140件	50件	227件	466件	*	46件	140件	13件	276件
心大血管疾患リハビリテーション料	心筋梗塞、狭心症、慢性心不全等の患者に対し、必要な心機能の回復、疾患の再発予防等を図るために行うリハビリテーションです。値はリハビリテーションを行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
脳血管疾患等リハビリテーション料	脳梗塞、脳出血等の患者に対し、必要な基本動作能力、言語聴覚能力等の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	28件	11件	*	*	*	*	*	*	*	15件	*	22件	51件	*	*	33件	0件	266件
運動器リハビリテーション料	脊椎損傷による四肢麻痺、関節拘縮(かんせつこうしゆく: 関節の動きが制限された状態)等の患者に対して、必要な基本的動作能力等の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	92件	82件	45件	*	*	13件	*	*	*	104件	24件	205件	101件	*	14件	52件	13件	*
呼吸器リハビリテーション料	肺炎、肺腫瘍、慢性の呼吸器疾患等の患者に対し、症状に応じて必要な呼吸訓練等を行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	0件	0件	0件	*	0件	0件	*	*	0件	0件	11件	0件	0件	0件	15件	0件	0件	0件
障害児(者)リハビリテーション料	脳性麻痺、発達障害等の患者に対し、状態に応じて行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
がん患者リハビリテーション料	がんの患者に対し、治療の過程で生じた筋力低下、障害等の改善を目的として行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	38件	0件	0件	0件	0件	0件
認知症患者リハビリテーション料	重度の認知症患者に対し、必要な認知機能や社会生活機能の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
早期リハビリテーション加算(リハビリテーション料)	治療開始後の早期段階(治療開始日から30日以内)からリハビリテーションを行っていることを示す項目です。値は早期段階のリハビリテーションを行った患者数です。	118件	65件	28件	*	11件	*	*	*	*	*	41件	188件	335件	0件	14件	72件	*	186件
初期加算(リハビリテーション料)	治療開始後の初期段階(治療開始日から14日以内)からリハビリテーションを行っていることを示す項目です。値は初期段階からリハビリテーションを行った患者数です。	85件	55件	22件	*	0件	0件	*	*	*	0件	38件	156件	267件	0件	*	42件	0件	84件
摂食機能療法	食べる機能(摂食機能)が落ちている患者に対し、症状に応じて行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	*	10件	0件	*	*	0件	*	*	0件	*	*	0件	14件	0件	0件	29件	0件	112件
リハビリテーション充実加算(回復期 リハビリテーション病棟入院料)	より多くのリハビリテーションを集中的に提供できる病棟であることを示す項目です。値はこうした病棟に入院している患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	93件	0件	0件	0件	0件	194件

## 平成 28 年度 病床機能報告結果 （診療実績等）における考察部分の再掲

### （各医療機能区分の病床数について）

- ・ 将来の必要病床数と直近の病床機能報告の結果を比べると、回復期以外が多い。
- ・ 高度急性期と報告のあった病院は弘前大学医学部附属病院と健生病院の 2 病院のみである。
- ・ 現在、入院で対応している患者のうち将来的に在宅医療へ移行することが可能と考えられる患者は、平成 37 年で 710 人と推計されており、新たに在宅医療の提供体制の整備が必要である。

### （入院患者数について）

- ・ 病床稼働率が 8 割を上回っているのは弘前大学医学部附属病院、黒石厚生病院、健生病院、弘前メディカルセンター、須藤病院、弘前脳卒中リハセンターの 6 病院である。

### （算定する入院基本料届出病床数について）

- ・ 急性期と報告のあった病棟について、必ずしも一般病棟 7 対 1、10 対 1 基本料の届出をしているとは限らない。
- ・ 弘前市立病院、黒石病院、ときわ会病院の 3 病院が地域包括ケア病棟入院料 1 の届出をしている。

### （認定・届出等について）

- ・ 在宅療養支援病院の届出を行っている病院は弘愛会病院、ときわ会病院の 2 病院である。
- ・ 在宅療養後方支援病院の届出を行っている病院はない。

### （手術の状況について）

- ・ 急性期と報告のあった 13 病院のうち、1 カ月の手術件数が 30 件以上の病院は、8 病院である。
- ・ 全身麻酔の手術を行っている病院は、14 病院である。

### （がん、心筋梗塞、分娩への対応状況について）

- ・ 悪性腫瘍手術の手術を月 30 件以上行っているのは、弘前大学医学部附属病院のみである。
- ・ 心筋梗塞（経皮的冠動脈形成術）の手術を行っているのは、弘前大学医学部附属病院、健生病院の 2 病院である。
- ・ 分娩取扱を行っているのは、弘前大学医学部附属病院、国立病院機構弘前病院、健生病院の 3 病院である。

### （救急医療の実施状況について）

- ・ 救急車受入件数が年間 750 件を超えている病院は弘前大学医学部附属病院、国立弘前病院、弘前市立病院、健生病院の 4 病院となっている。